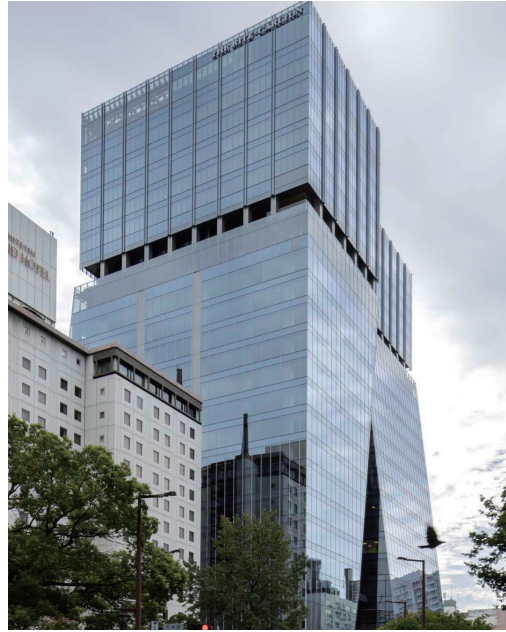


ザ・リッツ・カールトン福岡



外観

福岡の中心地である天神の新たなランドマーク「福岡大名ガーデンシティ」の高層階に開業。左右2つに分かれ、前後に雁行したタワー棟の外観は、大通りからの圧迫感を抑えながら、見る方向や角度によって印象が変わる。



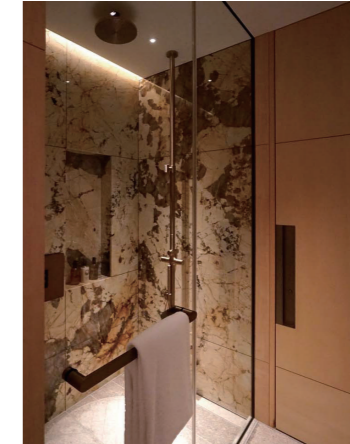
1F エントランス

アライバルロビーへとつながるエントランスは、「和」を感じる砂紋や行燈照明のようなアプローチが印象的な設え。立ち入った瞬間からラグジュアリーな空間に包まれ、非日常的な体験を味わうことができる。



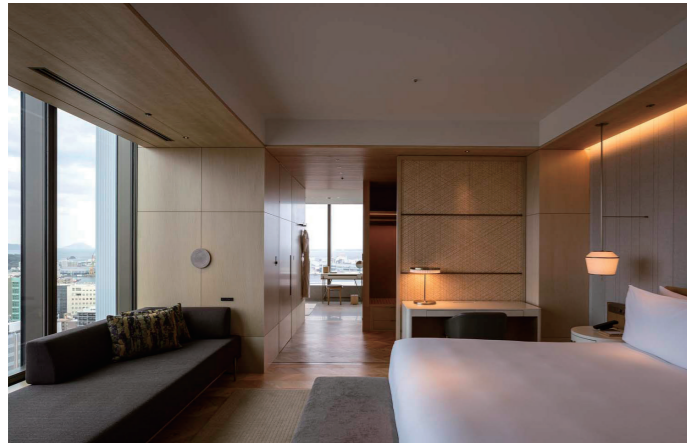
プレミアムスイート
バスルーム

「天神ビッグバン」による高さ制限・規制の緩和により、建物の高さは約111mと近隣の街並みから抜きん出ている。四方、窓からの眺望を遮るものがなく、贅沢で優雅なひと時を楽しめる。



プレミアムスイート
水まわり

バスルームの奥に設けられたシャワールームとトイレ。シャワールームは、独特な趣の大理石張りが印象的な豪華な設え。トイレは、無垢の木を基調としたシンプルでモダンなデザインとなっている。



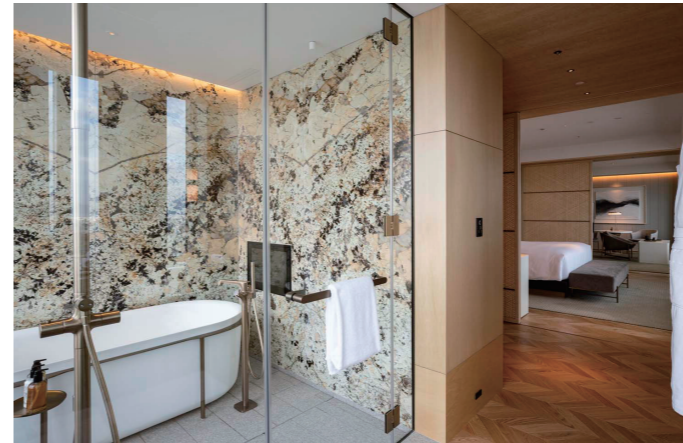
デラックススイート 客室

内装デザインは、竹細工や織物、漆器、陶器などの地元の伝統工芸品と、古くからアジア大陸との交流の玄関口であったこの土地の歴史からインスパイアされた。質感の高い遊び心のあるデザインを取り入れている。



デラックススイート
水まわり

福岡の街並みと博多湾を一望できる開放的な水まわり。眺望は、ベイビュー・スカイラインビュー・パークビューから選ぶことができる。



デラックススイート
バスルーム

壁2面に、独特な柄が趣あるブラジル産の稀少な大理石を用いた豪華な空間。スイートルームのバスルームは、窓からの景色にも優れ、贅沢な時間を過ごすことができる。



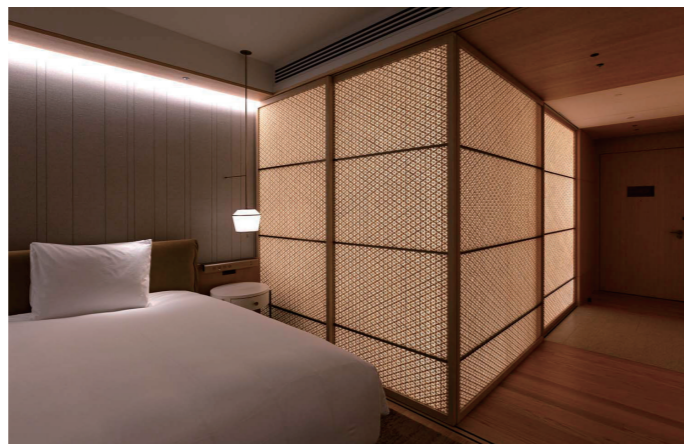
デラックススイート
トイレ・洗面

客室内にトイレを2ヶ所設置。大便器は、デザインと機能が両立したウォシュレット一体形便器ネオレストを採用。洗面カウンターには、浴室と同じ大理石が使用されている。



スタンダードルーム 客室

オリジナルの楕円の浴槽や、絵画のような石目模様の壁が映える、ガラス張りのバスルーム。点検口を見せないよう天井全体を3分割して中ほどの1枚を代わりにするなど、ディテールにこだわり、徹底されている。



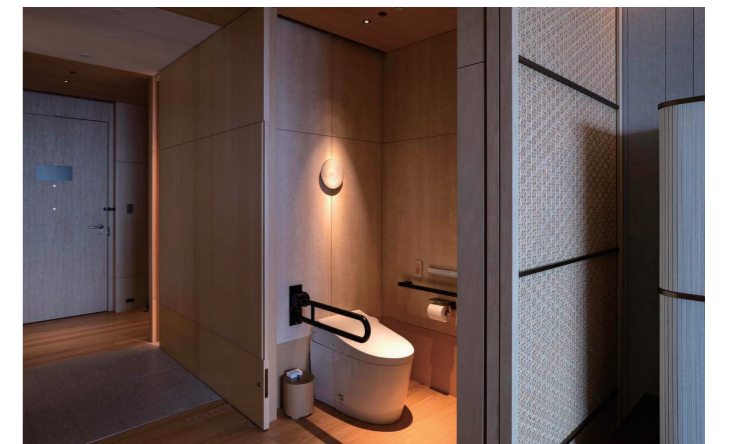
スタンダードルーム 客室

バスルームは、美しい竹細工が施された引戸で囲うことができ、引戸を閉じると浴室全体が行燈ようになる仕掛け。照明が灯ることで、さらに空間の中で美しさが際立つ。



アクセシブルルーム 客室

アクセシブルルームのバスルームには、必要に応じて移乗台が設置できる浴槽を完備。浴槽のまわりに手すりを設置し、移乗のしやすさに配慮している。



アクセシブルルーム トイレ

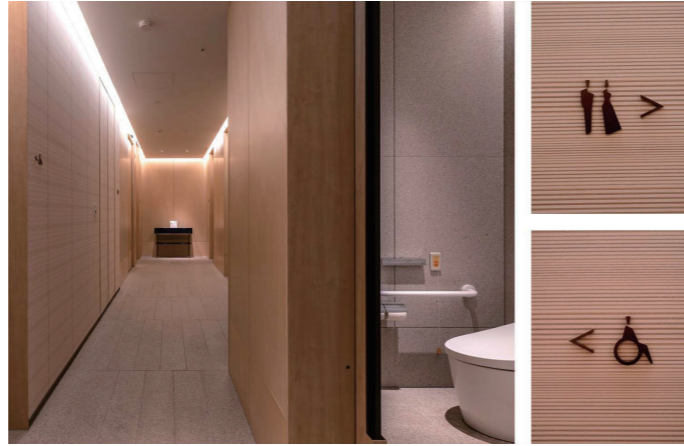
アクセシブルルームでは、通路を挟んで、バスルームの向かいにあるトイレの扉は引戸とし、車いすでもアプローチしやすい広い開口を確保している。

ザ・リッツ・カールトン福岡



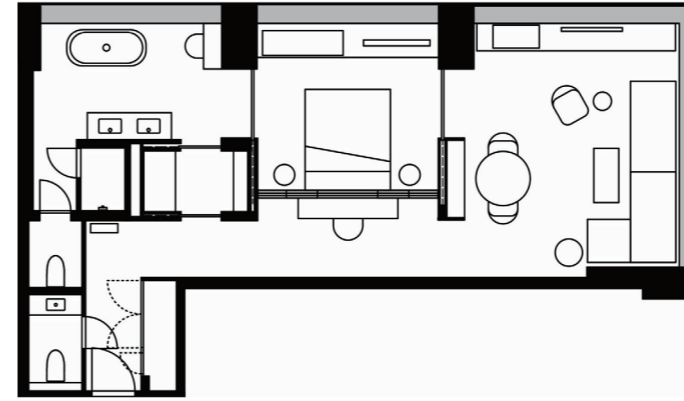
18Fメインロビー

18Fには、メインロビーのほか、カフェやレストランを構える。福岡の伝統工芸品の「織り」という要素からインスピレーションを得た内装意匠コンセプトのもと、活気ある都市の中で、隠れ家的な空間と快適さを提供する。



18Fメインロビー
トイレ前通路

無垢の木を基調とした清澄な高級感を湛える和モダンな内装デザイン。壁面には、福岡の伝統工芸品の織物のひとつである「小倉織」の縞模様が施されている。



プレミアムスイート図面

水まわりの特長

施設の特徴

「ザ・リッツ・カールトン福岡」は、九州に初上陸した「ザ・リッツ・カールトン」ブランドのラグジュアリーホテルで、国内6軒目となる。福岡の新たなランドマークとして2023(令和5)年6月に全面開業した「福岡大名ガーデンシティ」の高層階に位置。建物の高さは約111mと近隣から抜きんでており、客室から市の街並みや公園、博多湾まで一望できる眺望のよさが最大の魅力。全室50㎡以上の客室147室とスイートルーム20室の全167室を擁する。ホテルのデザイン監修とインテリアは、日本建築への造詣も深いメルボルンに拠点を構える「LAYAN Architects+Designers」が担当。全体の意匠コンセプトは、日本三大織物のひとつでもある「博多織」をはじめとする福岡の伝統工芸品から着想を得て「織り」としている。

水まわりの特長

客室は、街並みを見渡す「スカイライン」、近隣の公園を臨み、季節を感じられる「パークビュー」、博多湾や先に広がる能古島の眺望を楽しめる「ベイビュー」からセレクトできる。スイートルームのバスルームは、窓に面した位置に配置されており、ガラス張りの全面開口から一望できる景色を楽しみながら、ラグジュアリーなひと時を楽しめる。さらに、バスルームの壁や洗面カウンターには、華やかな模様が印象的なモンテカルメロというブラジル産の希少な大理石を採用。ここでしか体験できない贅沢なバスタイムを演出している。トイレは、シンプルでスタイリッシュなデザインと最先端の機能が融合したウォシュレット一体形便器ネオレストを採用。細部に至るまで、美しい時間を育むこだわりが込められている。



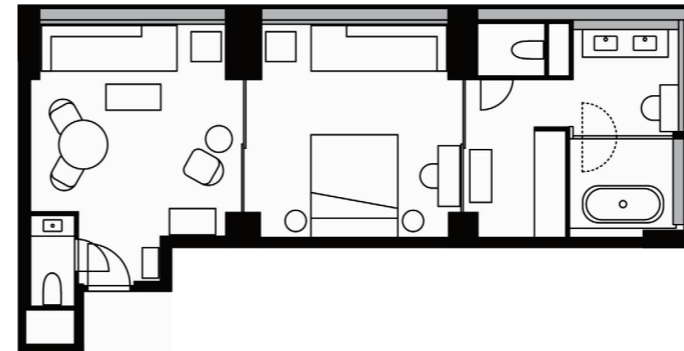
18Fメインロビー
男性トイレ 洗面コーナー

高い天井と、洗面カウンターに用いられた華やかな模様を描くバスルームと同じ大理石が贅沢な空間を演出。一つひとつのアメニティにもこだわりが感じられる空間となっている。



18Fメインロビー
男性トイレ
小便器・大便器コーナー

小便器は自動洗浄小便器、大便器はウォシュレット一体形便器ネオレストを採用し、いずれも上質な空間にマッチするシンプルなデザインと節水機能を両立。漆塗をイメージした壁が空間のアクセントとなっている。



デラックススイート図面

建築概要

名称	ザ・リッツ・カールトン福岡
所在地	福岡県福岡市中央区大名2-6-50
施主	大名プロジェクト特定目的会社 (積水ハウス株式会社、西日本鉄道株式会社、西部瓦斯株式会社、株式会社西日本新聞社、福岡商事株式会社)
設計	株式会社久米設計 株式会社醇建築まちづくり研究所
施工	建築 清水・鴻池・積和建設九州特定建設工事共同企業体
竣工年月	2023年3月
敷地面積	9,999.87㎡
建築面積	5,469.28㎡
延床面積	91,423.00㎡
構造・階数	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造・地下1階、地上25階

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器	ネオレスト:CES9*系
自動洗浄小便器	UFS900JCS
壁掛洗面器	LSG722AAP
コンパクトオストメイトパック	UAS82LDB2NW
ベビーチェア	YKA15S
ベビーシート	YKA25S
パブリック用手すり	T112CL9、T112HK7R
ユニットバス	EBE1821、EBE1822、EBE2023T



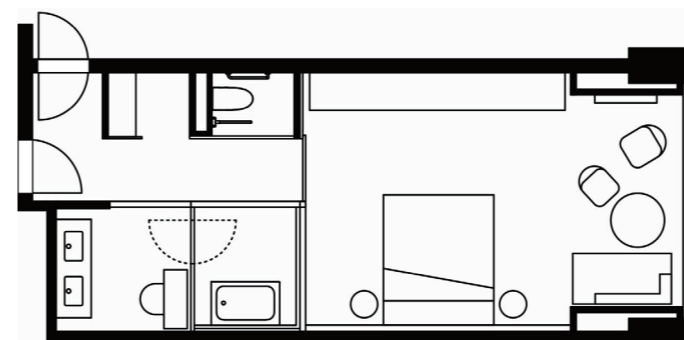
18Fメインロビー
女性トイレ

洗面コーナーには、腰を掛けて休憩をしたり、手荷物を置いたりできるソファを用意。大便器ブースは、間仕切り壁と扉を天井まで立ち上げ、落ち着きと個室感を高めている。



18Fメインロビー
バリアフリートイレ

メインロビーには、車いす利用者やお子様連れ、オストメイトなど、さまざまなお客様に対応できる設備を完備したバリアフリートイレが用意されている。



アクセシブルルーム図面